

## 編集後記

■「昔とった杵柄」を先日、町内の稲荷社で見た。私も初午祭餅つき大会に参加。大人、子供が35人ほど集まって賑やかな掛け声の中、若いお母さんが杵柄ならぬ鮮やかな手返して盛り上げた。故郷の実家のおばあちゃんから直伝されたという。今日の祭を引っ張ったヒーローだ。我が子の脳裏に記憶されただろう。我が町は100軒ほどの自治会だ。何か行事があると、いろんな人を発見する。比較的年齢層も子供から成年、お年寄りまで幅広くてありがたい。搗きたての餅をほおばりながら、お互いの顔が更にかかる町になればと感じた風の冷たい午前でした。

(中村)



■昨春秋、Fさんから声がかかり、清水信追悼会に津へ出かけた。会場には県内の同人誌のお歴々がずらりと顔を並べている。ほとんどが高齢者だ。彼の薫陶を受けた連中と言っている。以外にも彼は女好きで、誌会等で隣

に座ると、手や膝に触られた女性がいたらしい。「某女は以前から先生と：：」「長い付き合いだけどそんなそぶりは：：」「あつたよ、いつも冗談で逃げてたけど：：」とか周りの、昔、きれいだつたで、あろうオバさんたちから聞こえてくる。私はニヤニヤしながら、彼にそんな性癖があつたのかと可笑しくなつた。同時に、私が一番気に入っている彼の詩を思い出さし、なるほどと合点がいつたのである。その一部を紹介すると。

### 【ボブラの杖をついて】

80歳になつたら ステッキを買おう  
杖をついて 街を歩こう：：  
時には空を仰いで先に死んでいった  
何十人かの友を 憶つてはため息をついてみよう  
人気のない街角では別れた女たちのことを  
思い出しては そつとその名を呼んでみよう

(林)

■昨年の東スポ映画大賞授賞式で俳優の菅田将暉氏にツーショットの記念写真にに応じていただいた。その時の彼の印象は、映画の画面とは真逆の純朴な伏し目がちの青年に映つた。握手する際は私以上に緊張されていたが、今思うと私のタキシードの胸につけていた「シネマ游人」のネームバリニューだつたのだろうか？昨年は4本の映画主演、大河ドラマ、歌手活動、舞台出演と目覚ましい活躍ぶりだ。その彼が『2017年第91回キネマ旬報

ベスト・テン』で見事主演男優賞に輝いた。どの作品も真摯にワンカットワンカットを全力で取り組んでいる姿が評価されたのだと確信している。この先、どんな俳優になつていくのだろうか。将来が楽しみなカメレオン俳優のひとりである。

(森)

■2017年に映画館で見た日本映画は51本、外国映画は142本でした。日本映画ベスト3と、外国映画ベスト10を選んでみました。

### 【日本映画】 ①花筐 ②あゝ、荒野 ③愚行録

### 【外国映画】 ①女神の見えざる手 ②彼女が目覚める

その日まで ③お嬢さん ④ゲット・アウト ⑤沈黙  
⑥少女フアンと運命の旅 ⑦ラスト・プリンセス ⑧  
あしたは最高のはじまり ⑨汚れたミルク ⑩ノクターナル・アニマルズ。

外国映画は、他にも紹介したい素晴らしい作品が多数ありましたが、日本映画はほとんどありません。僕の映画選択センスが悪いのか、日本映画のレベルが低いのか：。どちらかはわかりませんが、今年は素晴らしい日本映画にたくさん出会えることを願っています。

(村上)

